



議会だより

No.201

令和6年7月25日
発行



大衡村議会

おおひら



- P2 補正予算
- P7 一般質問
- P12 行政視察研修



キキョウが見ごろです
(役場前)

一般会計予算
1億599万円
増額

定額減税に 00万円給付

定額減税

1人あたり所得税3万+住民税1万=4万円[※]

	本人	扶養家族	減税額
 単身世帯	4万円		4万円
 2人以上の一般世帯	4万円	扶養家族が2人の場合 4万×2人 = 8万円	12万円

※年収2000万円超は対象外

令和6年第2回定例会は、6月4日から6日までの3日間にわたり開かれた。
村長提出案件は、同意2件、条例改正4件、規約の変更1件、令和6年度予算の補正5件、報告7件の全19議案が提出され、全て原案どおり可決された。
一般質問は4人の議員が質問し、7Pから11Pに掲載しています。

主な質疑

定額減税

問 定額減税3900万円の概要と対象者数は。

答 定額減税は、2024年6月から実施され、4万円(所得税3万円、個人住民税1万円)が減税される。定額減税しきれない方には、所得税865人に3608万円、住民税181人に292万円が調整給付金として支給される。

非課税世帯給付金

問 民生費補助金2000万円の均等割のみ世帯、非課税世帯、子供加算給付金の内容及び給付方法は。

答 令和6年度において住民税非課税又は均等割のみ課税となる世帯に1世帯当たり10万円、同対象世帯に18歳以下の子ども一人当たり5万円給付する。

不妊治療助成

問 不妊治療費に150万円計上しているが概要と積算根拠は。

答 不妊検査費は、夫婦1組1回のみ3万円を5組に助成する。
不妊治療費は、40歳未満5万円×6回×4名分、40歳以上5万円×3回×1名分である。

県道大衡仙台線

問 北四番丁大衡線の上水道移設計委託経費の財源と補てん時期は。

答 これから県で用地買収が進められるので、工事の進捗状況に合わせて委託料が県から補てんされる。

令和6年度
補正予算

所得税・住民税の 39

◆ 補正の主なもの ◆

◎歳入

物価高騰支援地方創生交付金 …… 6,077万円
防衛施設周辺整備調整交付金 …… 1,200万円
基金繰入金 …… 2,221万円

◎歳出

定額減税調整給付金 …… 3,900万円
住民税非課税世帯給付金 …… 2,025万円
給食センター防風柵設置工事 …… 1,450万円
不妊検査治療費助成 …… 150万円

◎各種会計予算

会計別		補正額	予算額
一	一般会計	1億599万円	47億5,599万円
特別会計	国民健康保険事業	439万円	5億7,239万円
	介護保険事業	△150万円	6億2,350万円
水道	資本的支出	1,454万円	3億3,310万円
下水道	収益的収入及び支出	451万円	3億5,451万円
	資本的支出	1,713万円	2億1,127万円

主 な 質 疑

給食センター防風柵

問 防風柵設置工事費の財源である国庫補助金は確定しているのか。

答 防衛調整交付金を予定しており、防衛局と協議中である。交付決定は未だ受けていない。

問 防風だけでなく冬期間は積雪への対策も必要になるのではないか。

答 食材の納入業者等からも申し出されていたが、風だけでなく雪にも対応できる柵を設置する。



西風が強い給食センター

主 な 質 疑

上北沢排水処理場

問 湧出する水の処理を試験するに当たって216万円予算計上している。地権者の同意をどう考えているのか。

答 パッシブトリートメントの導入に向け検討委員会で、位置、面積等を検討し、場所の選定後、地権者へ説明し借地を考えている。

問 試験を想定される土地は水稲が植えられており、収穫終了後に借地として考えているとの事だが、1年間作物が作られなくなる状況で、収穫物の補償が必要ではないか。

答 農地に作付けされる作物によって、今後補償額を検討していく。

ひら麻呂グッズ

問 ひら麻呂グッズとPR冊子の配布方法は。

答 イベント等で配布する缶バッジを予定している。雑誌「りらく」で大衡村特集ページが掲載されるので、その一部を引用し、PR冊子3000部を作成し、仙台市内と村内で配布する。



処理試験を予定している農地



新しい缶バッジ

教育委員の任命

大衡村教育委員会教育委員の任命について、議会の同意を求められ、全会一致で同意しました。



ぶんや えいえつ
文屋 栄悦 氏

任期 4年（令和6年6月12日～令和10年6月11日）



さたけ ゆか
佐竹 由加 氏

任期 4年（令和6年8月9日～令和10年8月8日）

条例改正

非常勤消防団条例

改正内容：基本団員と機能別団員の定数、退職報償金の支給について明文化するもの。

主な質疑

問 今回団員数を明記したが現在の団員数は。

答 基本団員数は136名、機能別団員39名となっている。退職報償金は、これまでは同様の内容で別に定めていたが、今回指導もあり条例で明確化した。

問 今まで消防団員の退職時の報償金はどのように取り扱っていた。

答 県の規定に基づき支給していたが、法改正により基本団員のみが退職報償金の対象となるため、基本団員と機能別団員の定数を区分した。

問 具体的な退職報償金額の規定と実施時期は。

答 報償金の額は市町村非常勤消防団員補償報酬組合の規定で定められており、村条例改正後、直ちに公布施行する。

条例改正

家庭的保育事業基準条例

改正内容：児童福祉施設の設備及び運営に関する基準及び家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部を改正する内閣府令により、小規模保育事業所の保育士等の配置基準が見直され村の条例も改正するもの。

主な質疑

保育士配置基準

問 児童数による保育士の配置基準の改正は、保育士を増員することになるのか。

答 安全に保育を実施するための配置基準の見直しで、該当する万葉にここに保育園は休園中である。

問 施設の重要事項の揭示方法追加された、公衆に対する閲覧方法を分かりやすくできないのか。

答 国から示された準則による内容である。

問 公用車の衝突物損事故に係る当該職員に対する処分等は。

答 □頭注意とした。全職員にも日頃から事故防止を注意しているが、今後も一層努める。

職員配置基準

現行

満3歳以上4歳未満の児童
概ね20人に1人以上

満4歳以上の児童
概ね30人に1人以上

改正後

満3歳以上4歳未満の児童
概ね15人に1人以上

満4歳以上の児童
概ね25人に1人以上

損害賠償

期 日： 令和6年2月9日
場 所： 大衡村役場駐車場
概 要： 村公用車が後進する際、相手方車に衝突
損害額： 170,940円

令和6年6月定例会提出議案19件

同意第 2号 大衡村教育委員会教育委員の任命

同意第 3号 大衡村教育委員会教育委員の任命

議案第36号 大衡村特別会計条例の一部改正

議案第37号 大衡村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

議案第38号 大衡村家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

議案第39号 大衡村非常勤消防団員の定員、任用、給与、服務等に関する条例の一部改正

議案第40号 宮城県後期高齢者医療広域連合規約の変更

議案第41号 令和6年度大衡村一般会計予算の補正

議案第42号 令和6年度大衡村国民健康保険事業勘定特別会計予算の補正

議案第43号 令和6年度大衡村介護保険事業勘定特別会計予算の補正

議案第44号 令和6年度大衡村水道事業会計予算の補正

議案第45号 令和6年度大衡村下水道事業会計予算の補正

報告 2号 大衡村税条例の一部改正

報告 3号 大衡村国民健康保険税条例の一部改正

報告 4号 令和5年度大衡村一般会計予算の補正

報告 5号 令和5年度大衡村国民健康保険事業勘定特別会計予算の補正

報告 6号 令和5年度大衡村介護保険事業勘定特別会計予算の補正

報告 7号 損害賠償の額を定め、和解することについて

報告 8号 令和5年度大衡村一般会計繰越明許費繰越計算書

◇採決状況◇

○賛成 ×反対 議長（高橋浩之）は採決に加わらない。

議案	山本 信悟	早坂 美華	鈴木 和信	小川 克也	佐野 英俊	赤間 しづ江	文屋 裕男	細川 運一	遠藤 昌一	佐々木 金彌	石川 敏	高橋 浩之	議決結果 (賛成:反対)
同意第 2～3号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同意 (11:0)
議案第 36～45号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決 (11:0)

一般 質問



4名の議員が村政を問う

質問者一覧表

鈴木 和信

- ・一般質問の答弁に村長は「検討する」というがその実態は
- ・村有地の売渡し(貸付け)に要件はあるのか
- ・高校生もデマンド交通利用対象者に

小川 克也

- ・今こそ地域の支え合いを
- ・温浴施設の開発計画を

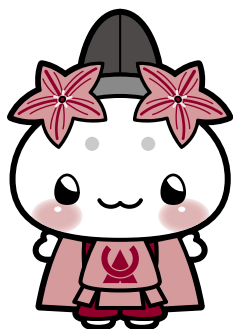
石川 敏

- ・子ども・子育て支援制度の体系化を

赤間 しづ江

- ・マイナ保険証への対応は

※会議録は大衡村議会ホームページで閲覧できます。



ここから大衡村議会ホームページに
アクセスできます。

議会を 傍聴してみませんか

皆さんが選んだ議員がどのような質問・発言をしているのか、村の執行部がどのような施策を考えているのか、是非議場で傍聴してみませんか。

次の定例会は

9月3日(火)

からの予定です

お問合せ先:大衡村議会事務局

☎345-6030

✉ gikai@village.ohira.miyagi.jp

一般質問の答弁で「検討する」との結果は

全員協議会で説明したい



答弁する小川村長

問 この一年間一般質問44問中「検討する」と答弁したのが17問（約4割）あるが検討結果を議会に報告をすべきでないか。

村長 実現できたものは予算化しているが、それ以外については今後、議会全員協議会等で報告していきたい。



鈴木 和信 議員

高校生にもデマンド交通利用を 年内中に結論を出したい

問 デマンド型交通利用者を実施要綱で高校生利用を除外しているが憲法の平等の原則を侵害することや試験運行から3年を経過していることから本格運行に移すべきではないか。

村長 高校生のニーズの把握と分析を行い、高校生も乗車可能とすることで本格運行に向けて取り組みたい。



村民の足デマンド型交通

問 半導体会社進出に伴い、関連企業等に村有地の払い下げをしてはどうか。その場合手続きや価格等に要件はあるのか。

村長 村有地は65.1haあり、この5年間で3.8ha売却している。売買希望者がある場合は、利用目的や事業計画を村に提出をしていただければ可能である。

村有地の売渡し（貸付け）要件は
村に利用計画の提出を



おがわ かつや 小川 克也 議員

今こそ地域の支え合いを コミュニティの維持は図られている

行政区の課題

問 役員の高齢化や担い手不足などの傾向がある。地区の活力が低下していくことが懸念されるが、その対策は。

村長 地域住民の自助・共助により解決されると考えている。

問 様々な課題解決に向けて、各行政区だけでの取り組みでは限界がきている。各行政区での行事や活動状況を、村行政でも積極的に情報を発信するべきではないか。

村長 無線放送やおおひら広報で発信力を高めていきたい。



観桜会(衛中東地区)

条例制定

問 地域社会への関わり方を明確にするため『地域での支え合い条例』を制定してはどうか。

村長 各行政区においては、地域コミュニティの維持が図られている。条例制定までには必要ないと思っている。

温浴施設の開発計画を 慎重に考えていく

開発計画

問 以前、温浴施設の開発計画が進められてきたが、その内容は。

村長 万葉おおひら館周辺に、地域活性化を図るため検討した経緯があるが、東日本大震災の影響で計画を断念した。

問 半導体企業進出により、地域の活性化を図れるチャンスでもある。万葉おおひら館周辺の村有地が活用されていない状況なので、再開発計画を進めていくべきではないか。

村長 慎重に考えていきたい。

花の杜ゴルフ場

問 冬季期間中だけ浴場を村民に開放していたが、再び開放できないのか。

村長 営業に支障がないように、施設側と協議していきたい。



おおひら館周辺の村有地

子ども支援制度の一体化を 次世代の夢をかなえるために



いしかわ 石川 さとし 議員

事業効果

問 多岐にわたる子ども子育て支援策の実績と効果をどう分析しているか。

村長 子育て世帯の経済的負担軽減につながっており、住民の満足度は向上している。

問 生まれる子どもが減少している傾向であり、各事業の制度内容の見直しも必要ではないか。

村長 企業進出により村の状況も大きく変化することも見据え、子育て世帯や若者の意見も考慮しながら進めていきたい。

子ども計画

問 こども基本法に定める「市町村こども計画」の策定にあたっては、各事業の具体的な数値目標を設定し、検証評価をしていくべきではないか。

村長 次年度以降の子ども子育て支援計画策定にあたっては、出生から青年期まで成長段階に応じた支援策や貧困、虐待等の施策も考えている。

各事業の進捗状況も見極め取り組んでいく。

子ども基金

問 各種支援策には多額の予算が必要となる。その財源とするため、子ども支援策を目的とした基金を新たに創設する考えはないか。

村長 現在のところ創設する考えはない。

全国的自治体の中

問 は子ども支援策の特定基金を作っている自治体もある。ふるさと納税や毎年の決算繰越金の一部を財源に新規基金を創設し、安定的な財源確保をしていくべきではないか。

村長 支援策の安定的な財源の確保は重要である。企業からのふるさと納税等、様々な方策を検討していきたい。

庁内体制

問 子ども子育て支援策を一体的に進めるため、庁内機構再編を計画しているが進捗状況は。

村長 現在の各子育て支援策に、児童手当や医療費助成等も含め、子ども子育てに関する窓口を一元化するよう、庁内事務分掌の見直しを来年4月実施に向けて進めていきたい。



健やかな成長を願って(ベビーのゆったりタイム)



あかま 赤間 しづえ 議員

マイナ保険証への対応は 周知徹底を図る

マイナカード交付状況

問 現在使われている紙の健康保険証は今年12月2日に廃止され、マイナナンバーカードに一体化し「マイナ保険証」として使用されることになるが、大衡村分マイナカード最新の交付状況は。

村長 地方公共団体情報システムからの通知では、今年5月現在で申請数4958件、交付数4410件で交付率90%となっている。

問 国保のマイナ保険証登録村が保険者となっている国民健康保険の加入者数等の状況は。

村長

国保として把握している数は今年3月1日現在、加入者997名、うちマイナ保険証登録数631名で約63%が紐付けされている。

マイナ保険証利用率

問 医療機関におけるマイナカード読み取り機設置の状況と利用率をどう把握しているか。

村長 今年3月現在、県内の病院、歯科診療所、薬局は3825機関連で、うち運用しているのは3539機関連である。

本村分の利用状況は把握していないが、全国の利用実績が5・47%であり、これに近い数字と思われる。

資格確認書

問 マイナカードを持っていない人、紛失した人等に発行される「資格確認書」とはどのようなものか。

村長 現在発行されている紙の保険証にある項目と同じ被保険者資格情報が記載されたカード型のもので、有効期限は1年間となっている。

8月更新される紙の保険証の有効期限は、令和7年7月31日までとなっており、12月2日にマイナ保険証に切り替わった後でも利用できる。

周知方法

問 村民の医療に直接関係することであり、混乱を招かないよう丁寧な説明が求められるが周知の方法は。

村長 紙の国保被保険者証送付の際に、マイナ保険証の利用促進、保険証紐付け方法のチラシを同封する。

マイナカードを保険証として安心して利用できるよう、国保全加入者に「資格情報のお知らせ」を送付し、広報や、HP等でも周知徹底を図る。



マイナ保険証読み取り機(黒川病院)

研修報告

なごみまち
熊本県和水町

○町の概要

平成18年3月1日、2町が合併し和水町の誕生
 人口:9,061人(3,766世帯) 面積:98km²

移住定住促進事業

◎各種制度

- ・移住定住支援センター
- ・移住体験ツアー
- ・お試し暮らし住宅
- ・地域おこし協力隊
- ・空き家と相続の個別相談会

◆調査結果

お試し暮らし住宅の利用は年々増加していた。支援センターが主体となり、相談会や空き家バンク登録などを行っていた。

ふるさと納税

◎ふるさと納税額

令和元年度:5,553万円 令和5年度:7億6,512万円

◎返礼品数

約500種類以上

◆調査結果

一括代行業務に委託して以降、寄付額が約14倍に増えた。新規返礼品の開発・開拓に補助金もあり、PR活動にもしっかり力を入れていた。

視察年月日：令和6年6月19日



庁舎内での説明状況

子ども子育て支援

◎手厚い支援

- ・一般不妊治療人工受精助成(1組あたり4万円)
- ・わくわく子育て応援金

〈出生祝金〉	〈入学祝金〉
第1子 20万円	小学校入学時 5万円
第2子 30万円	中学校入学時 10万円
第3子 50万円	高校等入学時 15万円
第4子 70万円	
第5子 100万円	

◆調査結果

出産後に安心して子育て出来る様に、町長の力の入った子育て支援である。本村も思い切った支援の検討が必要ではないか。

かわさきまち
福岡県川崎町

旧正栄炭鉱抗廃水処理施設

視察年月日：令和6年6月19日

	旧正栄炭鉱	上北沢排水処理施設
処理フロー	抗水をpHにより中和・曝気処理・人工湿地で鉄分沈殿・河川放流する	抗水を中和・曝気処理・薬剤処理・鉄分沈殿・脱水・河川に放流する
溶解性鉄濃度	原水 22mg/ℓ 処理水 1.9mg/ℓ(基準10mg/ℓ)	原水 28mg/ℓ 処理水 1.0mg/ℓ(基準10mg/ℓ)
施設建設費	1億1,000万円	約16億円(試算額)

抗廃水とは

鉱物を掘削した跡地から湧出する地下水で、鉄分を多く含む酸性水。



コンパクトな処理施設

◆調査結果

上北沢排水処理施設は45年を経過して更新期を迎えるが、当初から比べるとpHも4から5.8と強酸性から弱酸性へ変化している。鉄分も放流基準を10mg/ℓに対し0.1mg/ℓと非常に厳しい基準となっていることから、新たな処理方式の検討・試験の実施が望ましい。

半導体企業進出状況

視察年月日：令和6年6月20日

○町の概要

人口:43,868人(内外国人1,000人) 面積:37.46km²

○支援制度:新設工場の場合

土地取得価格×25%補助(限度額2億円)

固定資産税 固定資産税額(土地除く)×25%免除(限度額1億円/年×3か年)

新規雇用者数×30万円助成(限度額3,000万円)

企業進出に伴う町の変化

①財政面の変化

財政力指数が0.98であり、不交付団体に等しい状態である。今後子育て支援として給食費の無償化や高齢者向けにタクシー券の交付など町民還元を計画している。

②住宅・人口面の変化への対応

熊本市のベッドタウンとして人口も20年前に比べ倍になっているが、半導体企業の操業に伴い外国人も現在1000人と増えており、その対応にあたっている。

③交通インフラ整備

工業団地には1万人が働いているが、道路整備などハード面の整備だけでなく、最寄駅からシャトルバスを運行したり、始業時間や休業を企業間調整するなどソフト面の調整協力をしてもらい渋滞緩和をしている。また、JR新駅設置も計画されている。

◆調査結果

企業誘致・農業・住民増加と単独で考えるのではなく、地域エリアでトータルのバランスが良い成長を考えることが印象的であった。



常任委員会合同で視察



台湾から進出した半導体企業（JASM工場）

Rレポート Report

総務民生

調査年月日:令和6年5月9日

栗原市タクシー利用助成

・栗原市ではタクシーを利用した際に、運賃の一部を助成するもの。

・概要

対象	栗原市に住所がある方
助成範囲	栗原市内全域移動
利用者負担	居住地区内：一律500円 居住地以外：運賃の半額
助成回数	1ヵ月あたり8回
利用時間	7時から19時
タクシー数	60台（8社と締結）



栗原市での研修

◆調査結果意見

栗原市では、地域公共交通計画を策定し、運行形態の見直しを随時実施してきた。結果、デマンド型交通からタクシー利用助成に切り替えることで、利便性の向上や経費削減が図られている。

調査年月日:令和6年5月23日

移住定住支援

◎若者世帯定住・三世帯同居促進補助金実績

年度	若者 (件)	三世帯 (件)	若者	三世帯
令和2年	4	1	330万円	100万円
令和3年	8	1	550万円	87万円
令和4年	2	2	130万円	200万円
令和5年	9	2	750万円	200万円
合計	23	6	1760万円	587万円

◆調査結果意見

三世帯補助金申請件数が少ない。本年度で若者・三世帯補助金制度は終了予定となっているが、来年度以降も若年層の定住を促進させ、地域コミュニティの活性化を目的とした、移住・定住促進の補助金制度の検討が必要と考える。

高齢者福祉

◎地域包括支援センター事業実施状況

事業名	開催数・参加者数	
	令和4年	令和5年
いきいきサロン	49回・507人	50回・519人
はつらつ塾	49回・618人	49回・558人
元気アップ教室	49回・319人	47回・269人

◆調査結果意見

参加者が減少傾向の事業もあり、事業内容の見直しや工夫が必要と考える。



参加者全員でシュート(いきいきサロン)

調査年月日:令和6年5月13日

タカカツ万葉パークゴルフ場

- 令和5年7月～9月にかけて、最高気温が35℃以上となる日が続き、コース芝が枯れている。応急処置として早朝4時から散水を行った。
- 夏場の散水量を増やし、芝の保護とパークゴルフ場内に養生している芝を移植する予定。

来場者数

年間来場者数（人）	
令和元年	58,328
令和2年	49,005
令和3年	57,199
令和4年	61,283
令和5年	56,321



移植されるパークゴルフ場の芝

◆調査結果意見

一部コースの休業も考えて芝の養生を図り、多くの皆さんが楽しくプレーできることに努められたい。プレー人口が限られている中、近隣にもパークゴルフ場がオープンしており、来場者の獲得に努力されたい。

調査年月日:令和6年5月17日

こ さ か ま ち あ い ない

秋田県小坂町相内鉱山

◎鉱山の概要

- 相内鉱山は複数の金属が含有した抗内水が湧出しており、溶解性鉄を含んだ水の処理を昭和62年4月から実施。
- 下流水田145haに汚染の恐れがあるため、汚染防止に素堀側溝、U字溝、調整槽を管理し、沈殿池で酸化鉄を自然沈降処理。
- 沈殿物は沈殿池（長さ115m幅13m深さ2m×2面）で処理後立抗へ投棄。
- 月1回水質分析を実施した結果、基準値を達成している。



酸化鉄を自然処理する沈殿池

◆調査結果意見

- ・経費がかからない処理として有効な手段であり上北沢排水処理施設で実施可能に期待。
- ・上北沢排水処理施設では相内鉱山のように立抗スペースがないため、沈殿物処理の検討が必要と考える。



大衡小学校 6年
なかがわ てつた
中川 哲太さん

将来の自分

僕の将来の夢は、サッカー選手です。理由は、サッカーはとても楽しいスポーツだからです。チームメイトとコ

ミュニケーションを取ってボールをつなぎ、ゴールを決めるととてもうれしいです。僕は、将来の夢を叶えるために家でもたくさん練習をしています。試合でももっと勝つために、さらに努力をしていきたいです。



わたしの夢



大衡中学校 2年
おほつみ かける
泉 翔琉さん

スポーツ整体師に

私の夢は、スポーツ整体師になることです。理由は二つあります。一つは、ひとを陰で支えた

り、物事がうまく進むようサポートをしたりすることが、私には向いているからです。もう一つは、私の大好きなスポーツに関われるだけでなく、そこで活躍する選手を直接サポートできるからです。とはいえ、世の中に多くの仕事があります。この夢が変わることもあるでしょう。しかし、いつでも全力で夢に向かいたいと思っています。

努力の大切さを学ぶ

やまなみ男子バレーボールスポーツ少年団に長男をはじめ兄弟でお世話になっています。ここではバレーの技術だけではなく、礼儀やチームワーク、努力の大切さ、家族以外の大人との関わりなど、たくさん学ぶ事ができます。子供達が頑張る姿は、私たち保護者にとっても元気をくれます。

小さかった子が大きくなって活躍する姿には熱くなるものがあります。スポ少は大変そう、というイメージがあるかもしれませんが、保護者同士も協力し合い、子供達をサポートしていきます。興味がある方がいましたら、ぜひ見学に来てみてください。

やまなみ男子バレーボール
スポーツ少年団親の会

たかはし
高橋 いづみさん

みんなの声



黒川春季大会で見事に優勝！

表紙写真

役場前の村花キキョウがきれいに咲いています。村職員が毎日夜の手入れをしており、みなさんの目をなごませています。

あとがき

暑さがきびしい季節となりました。ティーボール大会では沢山の声援や笑顔が見られ、今後も性別や年齢を問わずレクリエーション等を通じて交流を深めていきたいです。

早坂 美華

編集 広報広聴常任委員会

委員長 赤間しづ江
広報分科会

会長 石川 克也
副会長 小川 和信
委員 鈴木 美華
委員 早坂 信悟
委員 山本 信悟

発行責任者

議長 高橋 浩之